



孝子久保物傳

夏



九
曜
文
庫

岡田眞
之藏書

よせはかうやくと想ふくぬきていたるうよかてきくう病なるまは
むちくむらちき地たるうもさうそちをひたるうよまぬいとちきし
いたるひえはぬきてもさう海くとなれはかきつれわれうわれぬ
らせきちきさうれといふよひてさうはめきそひちくとせゆはひさ
なうまわしんとうたかもしかいさうきててさうきとてさうはか
へてまじひつらちよきさうはひさてさうは浅とりていぬあさよ
かよたのけなりぬよとあいなくよとせんとあはたなりぬさうはよ
なうさうきしうかくてやうさうきもさうよひてぬきかけしていぬ
よしうてさうしおほさうさうきぬさうしよたちいよまうてきつれ
ぬとさうきしおほさうさうきぬさうしよたちいよまうてきつれ
なうといまうていあうとさうきぬさうよはゆ中いあうとていさう
たしきさう

いさうさうきおほははかなうさうきさうおほしなげとさうしう
よぬなとみそかぬさうていさうぬきしそさうとあなないして
らとさうきさへはさうとさうさういさうさういさうさういさう
さうあささうおかくてさうさうさうさうさうさうさうさうさ
さうれらわさうさう人あをたてさう人とさうさうしぬきよ入と
らせさうきとさうさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
てさうさうしてさうさうはさうさうさうさうさうさうさうさ
さうさういさうさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
らほさうさう人あをたてさうさうさうさうさうさうさうさ
せんとなんあはさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
さうさうさうさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ
さうさうさうさうさうさうさうさうさうさうさうさうさ

いはしかよもあまな人とらもとなぐりひあうはさむはらぬいど
おほくしかけてくれはけさうらうちもわきれてまうとくかまあ
らひしほとさうつあしはるりのあまぬまいたちよいそよあひ
ぬさなりあひははとさうさうあひかんわちよかひしとP者
よてんてくちけらうらちと紙あさし祢ししきよいかよわひし
むとあひしぬむいとあまもさうさうあひしきぬしニ業うと
らよまふ人いよてあしあけさよとてたちりよはあましつむ祢う
ちうわよてうましよま事かまうにれしあまよ人られさうちうわよて
せんしう紙あひあひくむと紙あひあひま車あひしうにににうき
わまもしと紙あひあひさうわよあまもさうさうあひあひと
ひよらひよしとあひしあまよあまよ人もあひとあひとあひと

てらま紙あひさう紙ししとあまよあまよむむこいた
したてしゆかしあまていて紙あひれらうとてうとしてあひあ
まれらちあまよはとまし紙あひれらあひらちたひひてまひ
紙あひあまよあひあひとちとらとさうさうたれかけてを乃あまも
おほくてあましぬたちもよむよてさよまたちてあまもさうさうあ
まむらかりあまもあまもあまもあまもあまもあまもあまもあまも
もわあちあかりて人もあまもあまもあまもあまもあまもあまも
ま入てあまもあまもあまもあまもあまもあまもあまもあまも
とらあまもあまもあまもあまもあまもあまもあまもあまもあまも
乃車あまもあまもあまもあまもあまもあまもあまもあまもあまも
あまもあまもあまもあまもあまもあまもあまもあまもあまもあまも

人よよながあまてたちかゆきしほくまかせおぼよてもうう海くと
Pらうて一ととらきくまうして控あうねくあえんとしゆりしほ
ととみこれかひしよき事乃いでもうてきくしかはも乃もかほもきよ
つPあまといてしつみゆりしも乃成わひしほもよねいあまよ
きりおきれ乃をうりなうきと成へPてかきくももうたりしな
ゆわうもきぬまうしてほくきくわあま人のあまうわうふいて
Pよし〜たち竹ひねいひなく秘〜し〜人よらあつ〜か
ま〜れと成あまて人や〜も〜たちてわ〜まよま事成竹あ〜い
つて〜とと人とい〜つ〜れわり〜うと〜あ〜は〜ち〜や〜ま〜て〜あ〜と
ひ〜あ〜け〜ら〜〜成〜い〜か〜せんかきれなれ〜を〜わ〜ん〜〜と〜い〜せ〜い
と〜う〜たち〜い〜ひ〜て〜たち〜い〜け〜い〜と〜人〜わ〜ひ〜ら〜は〜し〜わ〜い〜な〜子

乃りあやうきて〜くわ〜くあ〜し〜くあ〜竹〜人〜成〜や〜な〜〜し〜よ〜成〜乃〜よ〜ら〜め〜竹〜て〜か
く〜を〜う〜な〜〜し〜ら〜よ〜あ〜を〜せん〜とし〜竹〜ひ〜〜せ〜い〜か〜わ〜ひ〜〜く〜わ〜は〜し〜あ
ん〜は〜む〜ま〜め〜し〜わ〜ほ〜く〜ま〜う〜〜も〜ぢ〜ら〜よ〜は〜ま〜い〜き〜あ〜ひ〜ま〜え〜あ〜〜う〜と
も〜ら〜あ〜ま〜い〜〜し〜よ〜ら〜と〜な〜り〜や〜と〜た〜よ〜ま〜け〜し〜の〜い〜お〜く〜あ〜ま〜り〜い
い〜ち〜ゆ〜く〜と〜し〜よ〜く〜わ〜ま〜た〜ん〜や〜い〜ま〜あ〜と〜し〜わ〜ま〜〜か〜予〜と〜し〜い〜か
せんとし〜人竹を乃ら三人せし竹へりもるを席のあらせん乃か〜よ
まよ〜ら〜い〜ら〜あ〜し〜ら〜ら〜せ〜ら〜成〜わ〜い〜な〜り〜〜か〜い〜い〜し〜わ〜あ〜と〜あ
ひな〜れ〜い〜れ〜あ〜し〜ぬ〜二〜条〜の〜は〜は〜と〜な〜あ〜〜あ〜り〜て〜あ〜ぬ〜ら〜君〜あ〜し〜竹
てあ〜ら〜よ〜は〜は〜乃〜ら〜と〜よ〜く〜わ〜れ〜ら〜〜い〜さ〜〜乃〜竹〜を〜た〜と〜ら
竹〜の〜ち〜こ〜さ〜お〜乃〜の〜成〜ら〜成〜わ〜ら〜成〜す〜〜よ〜し〜の〜君〜あ〜ら〜し〜し〜わ〜け
成〜ら〜と〜竹〜れ〜と〜わ〜は〜し〜あ〜し〜竹〜へ〜人〜ま〜く〜な〜よ〜て〜い〜と〜あ〜し〜わ〜め〜と〜あ〜ま

人しとのよしと乃竹あなう人・しゆらんと思へともゆあしけなまわら
よととなよなりぬいとらおよまけたありとしひあし竹へまはかくう
まーく乃竹させてわけぬまはいとらとかな極らちしてこむすねとき
アてあしねうらわの版よかり竹あしてたちまよわられたくいまあ
むとていて竹ぬあはよとをねしとあなぬいせくみゆりてなんぢ白
くふゆらうりはくくあまらうほとまけならんわらハきとれも
とめ竹へせうしよよわらわら二人とまし竹者らいたいり人
よゆらんあわらうまよまよとらひらうあゆらう君版よたうした
まはかう申納て版うはね君ううとらひら人いて来ても乃うけ竹を
ゆあかま一も乃竹入りよとしあなぬまよとて人と思あやうな
んあははあやまてとこくせあゆりてんハとらく小カわたは

あなぬししゆあなぬのつれあひてわらうまらぬましてよわし人乃たの
よしゆらまよなり今うてねあまらとまよとねと人ハあ
わらわししゆらうとりてよわしあはらハアゆらハまらうハ
あなぬししせてもあなりとてあなとたち竹ぬあゆあつたまし
てつねよほあひ竹あてうとねほしなとわしう。アと竹あゆあ今
乃アいあううーらあううらねうちの糸もとて只今かまいてゆりなん
わら衣きてるうとねうましうねほまは神をほらうひぬはま
なわくつましとなんまらうらちハと者由のくまま
うまらとねなけきしほとまわら長袖くちまよはうくま
とゆらと竹へまをわしれよおまほ者たちハきんらうひつあうア
と神人うりなりいつくわらわらあははつたなまらまらまら

法ふやまたるしおはるうまうましきわさしてよけぢひま
とつひともねとくこれぬかりく銭かうしてなんよけ
てまふりいおはれ尋んとあふぢへなけきつるようましくたひら
ぢしつしぢへくまうと人ハソアわなひしてぢへんらうまかしくし
きしつなしはかろかろういとらうとらうまをまうまうまうま
しつねれとくまうこれハ君かまうしたまかろはね君かろまうま
とあくしひはまわれとひて人しとめてあをせんとかぢへハ女君いと
ましつねいなどおほまうまかろまうまのまうましぢへめなまうま
りししとおほまんと法ぢふあ将かろ小法かろまいおま秘まめま
せんと思ハなかりと法ぢふあ女君うれまわままぢへねかろ君
よくつりしとろぢへハあぬいとらよわくたましくり人ろよくまあし

おほしおくましおまうりいとらましとろぢへてまぢひぬおぢ申納
まぬよハいぢなかりとなんろぢへとひひやまたまハよろらひてま
けしろまうまうまておちとねとひまもろあハうちあはまて
ぬまましおまうましおまましおままハまうまうしぢへん人あ
ろろ君もほそともわろしとまいつとまもむりかりてまぢへんま
あままハわひしとまろせん人もれとまらあしらてぢわら
てまのぢへよかなりとかぢへときまとりてんまひもぢへんま
おとわかまハまよぢへまもまろついでまらお目とまのたま
ハおろろはまもまらりよりいそまぢへまほむらろあ将たまま
まぢへんとひまこれハたちねぬろたまろあねとまろぢへんいとと
かまよまぢへかしうちかまひて入せんよいとまよまらとぢへんと

とてわりのたまてありけぬ女君いとをかしやうとなりとてわりの
けふ申納を履よハせり日よまかりてあつひかふらとわきよりなほ
うらとんハおぬ昔アノもくハかりけりしとハらよひなりぬら
とよまかりぬかませよとろけハらうもあかきひはとんりてぬら
くとしひまきハひんちまてハひんちあんとしおもてらう者て人よ
ほのまきけらとハよしわしけりしとまけりいそとてうそくろゆい
そよししたてまかりぬらうちううそよていよまかり人くうそよ
せしてまりにたしたりとんハいままかりつそろ居られもろそて火
ろほれとてうそよたにいそそわあてなりぬらうちうハ人よ海
あまきけらあまきけりしとあまきけりしとあまきけりしとあまきけりし
いとけぬとていとけぬとていとけぬとていとけぬとていとけぬと

アうまのれわまハさいもひわらわらうらうらうらうらうらうらうら
なたくいまちけお秘とあまきけりしけり人くうそとあまきけりし
舞てあしけりけりあまきけりてぬあ将いぬわんとあまきけりて
とわしけりハ女君申納を履よハ人むらとりしけりぬれたまきけり
とけけ人ハまのわをちよてちふきやうなる人ろ子共邪法あ捕かた
ちよくもれいとをかしけなるとむことりけりしとんハ女君あまきけり
人ろほあぬよとてわりのけりハなぬあまきけりてをかしけなると
ゆらゆらあまきけりしとあまきけりてとてさあひよいてけりてせりけり
ふらけりしとけりしとあまきけりしとけりしとけりしとけりしと
いとをかしよとてとてわきけりしと

せり人ろくわけけりしとあまきけりしとあまきけりしとあまきけりし

らんよひのちほくあめらちりめなまらういと思ふはよ者と思ふ
竹ふほかきめししよ申ねよなり竹ひて二位し竹てかほるアさま
竹へしニク君カ龍人おおかり申詰る成ゆる竹あをいとよま
人せたる人とかほさうま成とり竹へしうあまとはのし
P竹あふカちうまをりしまたかよ思ひてちまかたらまは
とてわのめとてうせし世かしと思ふいとちてさせまほし
せかし申ねおくりあをるうあんとて何いせのせさを竹
あまたうをわけてニカ君をたうのまようれゆくよしと母め
しうそくもまぢりわひわしうまゑいはれいとわらはて
もつたちてちわけたるきぬともきてらになまわつしたるそ
いとよくぬひし人はいつちうし世とちうたてハニカ君をととら

はよていしそとり人竹ハなまらう男はく屋よそたうよ世い
てよらんうまはらしよまらわのまな人てと竹ハニカ君これ
いらしぬ人なわしきうまあめま市ををれいとソハつため
おもしろううはくしめりか^よめてうま人もちまうめとら
う思ふあしとまきくまそハ秘くくわあていぬまハしう
秘くくまうくとわひなししわうちちちなまは成秘くく
しういぬとくりカうためままうしちよあせ人とましひ竹あま
かさいひあましよむちとととひしわひなくかしてあま
思ひし君ハたうあくわまよ者われよきわうとしていせよま
せかわしをれとうなれハやまひ人よなりぬくなけく正月はち
ちうまよま^よ白者くくまもくアうてある人せよあなまとしてニ

めさせたりぬひる竹やしも昔思ひいでてきておもむきなれハ

きこふ人かゆいぬふハかき長立ちなれしとさりそわまき

とせといれ竹さといときつけよぬひのちのてまへせ竹ハあはに飯

わろのうかよアなくよりあひ竹ハ申ゆしといとあふやうらつと思

ひ竹ふさそあぬよあひていとおそろーよ人も竹へまことかうせえ竹ひ

し竹とすちかくてゆえちのうも人乃かか者てな人ーいでやうらか

し竹さうてはわななくともゆあ¹と¹ひと¹かほるなとせえ竹

ハあぬあれゆしよしゆえ竹へあをたよもせしゆて人アはよ

かあさうけ竹さりしよりな人かきりなくゆえしと乃竹てけ

よあさうしし竹くしわはほるもあもよなくすしり

たまはなうしのかかよんかゆきしよわうさうしきましひてし

もやさうてな人なるよさう申ゆ飯よまわう人ともあ

りすしうしゆり竹ときてかろ申納を飯乃少納さかくむら

くほろ君ともあて弁流君かひよてさかり女君と竹ハあ納をな

まハわさまよさあてと名も人哉しうてうと人のあ思ひは

れむかしハさうあきまはなわはまきさうと乃ハあほくてま

かくなんともさあてあははあなう思ひつよといとまきしくしあ

ゆれまゆうあしうも乃し竹人といまをこれハ少納をあつて

なめてああさうあくしたりつしうちたまてなうりいつらち

したかひいかなうらとせうたかろ竹ハせといつちたかくてさあ

よたほいでよそろよまはたらとほろあかしてゆえしよわ

ししといとせうれしれむかえまひし人ハひとりしなく

まよ中助さくら花吹風のついであつてさうしてさうして
たほかれとちがしうらなれはなれはかひのほ又の年が好又とよ
うらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
ういそあしうもとほよはくはくはくはくはくはくはくはくはく
市あはれとくしてむあたてまつらたらうらうらうらうらうら
人あかく思ふやうとそそとてかきまきと中助さくら花吹風
てまつらたらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
へう約あひのうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
と入力せんとおちうらうらうらうらうらうらうらうらうら
いとそあしうもとほよはくはくはくはくはくはくはくはくはく
せうたうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
なうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
らうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
せあうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
うらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
としいのうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
うらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
人くうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
うらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
かきまきと中助さくら花吹風のついであつてさうしてさうして
十人あうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
まははせんに位め位いとあはれあはれうらうらうらうらうら

わらうたをせしははる佐しろともゆる人となんそきハこれに
したる事ともし人そりたまは二すわをひまうまで
れらふともしはる事ともんわからひしはるむ
ひよあめあしひあふけろ秘しりあしりひとりたては
車たつよとら車はましりひとも人よあてあし
たてあしして又わししろ水たてよとれははちろむひなり
車まらしひまらせよは車たてよせんとしよあはる祢うまき
ぬたまきか車せしともせはろの原中納言極とせハる中納
言ろしあま大納言とろしともあまあまかりおほあてあ
いはてはうち机あしとんがわしいたてつはまらし秘し
よとろせまきはさしよとて車よははるまきハ車の

人いてよてなまらしはるしとたちれかきしししし
れかきししわらぬも中納言よまらしまら^あ一車大納言
なまらししはるしよあらるまらわらぬ人かしさいかん
おちよよししはるしよあまらるまらわらぬ人かしさいかん
おちよししはるしよあまらるまらわらぬ人かしさいかん
よひよはるしよあまらるまらわらぬ人かしさいかん
さあろろ人あしてかまたらなひてまらししはるしよ
はちかきしはるしよあまらるまらわらぬ人かしさいかん
とひよはるしよあまらるまらわらぬ人かしさいかん
しはるしよあまらるまらわらぬ人かしさいかん
しかひよてあまらるまらわらぬ人かしさいかん

